

## 令和元年度 第2回学校評議員会 議事録（質疑・意見交換・提言）

開催日時 令和2年2月28日(金) 16:00～17:00

### 菊地評議員

文化祭が土日開催から金土になったのはなぜか。

### 生徒課

生徒の減少に伴い、係生徒が足りない現状である。縮小していかなければ運営できないと考え、今年度は金土開催としてみた。今年度は雨の影響もあり来客数は前年の半数程度だった。前年度は販売品や食堂が午前で売り切れてしまったが、今年度は午後まで商品を残すことができた。また、文化祭の準備は前日の1日だけなので、金曜日の公開日は準備しながら、また練習しながら少ないお客様なので対応できていた様子。

### 校長

何とか沢山のお客様に来ていただきたいと考えている。販売品に関しては商品の仕入れを多くすれば対応できると考えている。

### 菊地評議員

体験入学以外で中学生が高校に行く機会は文化祭しかない。やはり、土日の開催が望ましいのではないかと思う。

### 小澤評議員

文化祭では、鹿踊の演舞に感動した。(女子生徒が多かったように思うが) これからも応援したいという気持ちになった。

### 高野評議員

文士劇に岩谷堂高校の生徒が6名参加してくれた。また、OBも相当数参加しており、3ヶ月半の活動を見て前向きで成長度合いが大きいと実感した。学校評価アンケートでは「自分には良いところがある」の回答が15%となっているが、思春期でもある高校生には、8割の生徒が自分の良いところに気付けないのも無理はないのかもしれない。自分の良いところを認めるとい意味でも、学校の「褒める教育」はどのような位置付けになっているのか。

### 校長

アンケートの結果は4月時点のものである。また、「わからない」の項目があるため、そこが高くなってしまったのではないかと考える。朝会では先生方に生徒の良い部分は紹介し、生徒にも伝えてほしいと話している。あいさつに関しては特にも良くなっていると感じ、生徒にも話をしている。段階を踏みながら進めていきたい。

### 高野評議員

高校生は大人になりつつある時期。総合学科には沢山の魅力的な活動があるので、生徒を褒める場面も多くあるのではないかと思う。そのような機会を是非今後も活かしていただきたい。

### 高橋評議員

岩谷堂高校は今日の資料を見てわかるとおり、個性を育む教育になっている。今後も岩谷堂高校にしかないものを活かし、生徒を育てていただきたい。例えば、もう実践しているかもしれないが、中学生や卒業生と関わる機会をもっと増やしてみてもどうかと思う。

### 高野評議員

今後も岩谷堂高校の強みを活かして、生徒を褒めて育ててほしい。

### 高橋評議員

高校に入りたいきっかけは、かわいい制服だったり、おもしろい先生がいることだったりということもある。

### 菊地評議員

文化祭に来てみて先生と生徒と一緒に活動しているところが良いと感じた。

### 小澤評議員

川原崎交差点で朝のあいさつを長年行っている。岩谷堂高校の生徒が変わってきたという実感がある。歩きながらのスマホも少ない（10人に1人くらい）。あいさつもしっかりしている。

